

あいち県政レポート 2025年 初夏の号

＜編集・発行＞ 谷口ともみ事務所 〒466-0015 名古屋市昭和区御器所通 1-19

愛知の今、そして未来に向けた情報をお届けします。
県政へのご意見や本紙へのご感想などをお寄せください。



あ い ち 民 主 県 議 団

あいち民主県議団
YouTube チャンネル

愛知県議会議員（名古屋市昭和区選出）

谷口ともみ



5月臨時議会 令和7年度愛知県議会の体制決まる。



谷口ともみは、「農林水産委員会」、「子ども・子育て特別委員会」所属に。

令和7年5月臨時議会が5月22日に開催され、議長や議員の所属委員会等が決まりました。

谷口ともみは今年度、常任委員会としては「農林水産委員会」に所属することとなりました。

農林水産の分野は、担い手の減少や高齢化といった課題に加え、気候変動やカーボンニュートラルといった環境問題が大きく関わる分野です。

愛知県は、工業だけでなく、農業産出額で、全国で3番手グループである農業県でもあります。県内には海拔0mの地帯から700mの山間地域があり、多様な自然条件や、名古屋市など大量消費地が近いという地理的条件を生かし、それぞれの地域で特色ある農業が営まれています。

作目も多岐に及び、米・小麦・大豆を始め、野菜、果樹、花き、畜産物の生産が盛んに行われています。

また、今年度の補正予算第1号も、農林水産関係です。「令和7年1月に知多半島で発生した高病原性鳥インフルエンザの影響を受けた農家への経営支援を行うため、債務負担行為16億6,105万円余を可決しました。国の手当金等が交付されるまでの緊急的な「つなぎ融資」と、経営の再開・維持に必要な資金を融資するものです。

昨今の米価格高騰などもあり、私たちの生活を支える食料品に一層の関心を寄せていくことが必要です。皆様からのご意見をよろしくお願いいたします。



愛知県議会議

谷口ともみ



愛知県のニュースから

愛知県 HP から他の情報もご覧ください。

- 8月3日(日) 吹上ホールにて「愛知県立高校進学フェア」開催 受付6月中旬から申込受付
(愛知県教育委員会あいちの学び推進課)
- あいち環境イノベーションプロジェクト
環境分野の課題解決に向けて型破りなアイデア募集中 (7月25日(金)まで！)
(愛知県 環境局 環境政策部 環境政策課 環境イノベーション推進グループ)

■谷口ともみ プロフィール■ 千種高等学校・愛知教育大学を卒業後、名古屋市立中学校教員に（白山中→香流中→日比津中→萩山中）。在職中、愛知県教員組合女性部長・連合愛知副会長を務める。2007年愛知県議会議員に初当選。現在5期目。あいち民主県議団「子ども・若者議連」会長・「健康と食議連」事務局長。2024年度 経済労働委員会理事、デジタル化・地方創生調査特別委員会委員、立憲民主党愛知県総支部連合会代表代理

【公式HP】→



愛知県トピックス

米国の関税措置を受け、
「愛知県米国関税対策本部」設置

4月、米国の関税措置を受け、愛知県では「愛知県米国関税対策本部」を設置。「愛知県米国関税対策ポータルサイト」を開設しました。

米国の関税措置の影響を受ける県内の中小・中堅企業の相談窓口や支援施策の案内などをまとめて掲載しています。

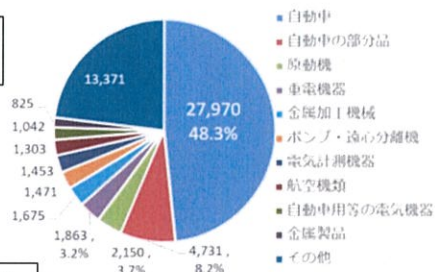
「あいち国際ビジネス支援センター」など、すべての窓口で対象を中堅企業に拡充して対応するとともに、支援策として、「県制度融資による資金繰り支援」などを行っています。

詳しい相談窓口や支援内容については、HP からご確認ください。



愛知県から米国への
輸出額(品目別)

5兆7,854億円



愛知県米国関税対策本部
資料より

単位：億円、出典：財務省貿易統計

「子ども・若者の意見反映ワークショップ」
参加者募集！

2023年4月に施行された「こども基本法」には、年齢や発達に応じて子どもの意見表明の機会の確保や、こども施策を策定する際に子どもの意見反映を行うこと等が定められています。

愛知県では、「みんなが科学を好きになるには、どうしたらいい?」、「働きたい!」って思える会社って、どんなところ?」などのテーマで、子ども・若者の意見を直接聴くためのワークショップを新たに開催します。
(7/6(日)、7/12(土)、8/27(水))

詳しくは HP をご覧ください。

申込は、6月22日(日)までです。



【問い合わせ先】

愛知県福祉局子育て支援課子ども政策グループ

電話:052-954-6106

メールアドレス:kosodate@pref.aichi.lg.jp

誰かの意見じゃなく、あなたの意見が、言葉が、
これからの社会を少しずつ、動かしていきます。

一緒に話して、一緒に考えてみませんか？



立憲民主党ニュース

田島さんの
活動や政策は
こちらから



田島

保育士や学童保育の指導員の待遇を改善し、病児保育を充実させることで子育て世帯の不安の軽減に努めてきました。国連時代から取り組んできた「子どもの貧困」や「児童虐待」に関することも私の重要なテーマです。

Q

次に「子ども・子育て支援」では、どのような政策に力を入れていますか？

田島

保育や介護の支援の拡充、職場の柔軟な働き方の推進などを進めています。働く意欲をもつ女性がキャリアを諦めることない環境を整えることが大切だと考えています。

Q

「女性の活躍推進」については、どのような取り組みを？

田島

アジアやアフリカで、貧困に苦しむ地域を対象に学校給食プログラムを運営するなどの活動をしていました。

Q

国連ではどのような活動をしていましたか？

すべての人が尊重される社会を目指す

元国連職員 参議院議員(愛知県選挙区)

田島まいこさんにインタビュー

六月十五日(日)十三時三十分
サイプレスホテルにて
(名古屋市中村区名駅二一三五二四)
参加費無料

●戦時下の地震・隠された東南海・三河地震
●戦争体験者のお話 ●戦争作品の朗読

申込は下記 QR か
谷口事務所まで



イベント

「戦後八〇年」戦争・平和について感じ、考える」

ぜひ参加ください！